

青梅市立第三小学校
校長 佐藤 広明
令和2年1月7日

学校だより

青梅市大門2-317
TEL0428-31-7266

No.11

＜教育目標＞
いのちを大切に
世の中のために
つくす人になろう

新しい時代が始まります

校長 佐藤 広明

2020年、明けましておめでとうございます。新しい時代が本格的に始まる年、そして世界の祭典東京オリンピック・パラリンピック開催の年でもあります。素晴らしい未来の展望が開け、よりよい明日に向かって進めるような年にしていきたいものです。

さて、年の始まりは、いろいろなことを考えたり、誓ったり、願ったり、スタートという意味では最高の時です。

今から23年前、冬休みに入った頃、義父より「これから3年間いろいろなことがあるだろう。記録をつけておくと宝物になるぞ」と、言うような言葉とともに1冊の分厚い本のようなものを受け取りました。中身は3年日記でした。4月よりヤンゴン日本人学校に赴任が決まり不安で多忙な準備を進めている中、義父の言葉がなぜかストーンと落ち、なんとその日記を自然に使い始めたのでした。日記の初日には「不安いっぱいであるが、この日記にたくさんの思い出を記して、3年後家族みんな元気で日本に帰って来る。」と書いてありました。当時、国情が最悪のミャンマーに幼い娘二人を連れていくことになり、後には引けない自分の気持ちが思い出されました。

1997年元旦から今日まで、私の記録は毎日続いています。今では何も考えることなく毎晩日記を開き、昨年今日の記録をさらっと読み思い返しなが、新しい思い出を記しています。毎日を5分間ほどで振り返り、よかったことに笑顔になり、反省すべきことには次への方策を思い浮かべ、そして、明日の楽しみも想像します。自分にとって、日記を開くときは貴重な時間になっています。

ちょっとした決意や行動、それがどんなに小さくても続けるということで、とても大きな大切なものになっていくのです。

2020年1月、みなさんも何かひとつ新しい想いや行動をもってスタートしてみたいかがでしょうか。この先自分を変える大きなキッカケになるかもしれません。

＜新学期の登校指導＞

1月8日（水）から14日（火）まで、教員が通学路の要所に立ち、登校指導を行います。冬休み明けの児童の登校が安全に行われますよう、保護者・地域の皆さんも、児童への注意喚起とともに、地域の安全確保に向けた取り組みについて、一層の協力をお願いいたします。

また、1月14日（火）にはPTA あいさつ運動に青梅市福祉協議会キャラクターの「お〜ちゃん」が参加します。保護者・地域の皆様もぜひ一緒にあいさつ運動をしましょう。